

第六学年 図画工作科学習指導案

1 題材名 「くねくねアート ランプシェード」 (工作)

2 指導観き

- 本学級の児童は、5年生「光とかげ」の学習で、光の効果を意識した作品をつくり、光や影、色の美しさを楽しんで学習してきた。また6年生の1学期に「のぼして、まるめて、くっつけて」の学習で、粘土を加工する操作から何かを見立て、つくりたい形にするためにそれに適した用具（たたら板やのし棒）を使うことを学んできた。作品を発想し、作り出す過程を楽しむ姿は見られても、自分の思いを作品に十分に表すことができなかつたり、完成した作品は友だちと似通っていたりした。そこで、児童一人ひとりがもつ発想をより拡充させ、その思いに合った表現技法を身につけさせることが必要であると考え。
- 本題材は、自分の表したいランプシェードを想像し、針金の特性や光の効果を生かして発想を広げ、構想を練ったり、材料や用具の使い方を工夫したりして、自分だけのランプシェードをつくることをねらいとしている。

本題材で、子どもたちは、針金を主材料として使う。形状を保つ細い針金を、自分の思いに合わせて形づくられることは、子どもたちの興味関心を刺激し、想像力の高まりを促すことが期待できる。また、和紙や色セロハンなどの付加材料を飾り付ける過程では、ランプの光の透き通り方や色の映り方、影の形の変わり方など、ランプシェードが持つよさや美しさを十分に味わいながらつくることができるであろう。

さらに、針金の特性や光の効果を生かして試行錯誤しながらつくる活動は、子どもたちが、自分たち自身で表現における課題に気づき、新たな表現方法を考えたり、それに必要な材料や用具を見通したりしながら、工夫して解決していくことを可能にする。これらの体験が、子どもたちの創造的な想像力や表現力を高めていくことにつながると思われる。
- 本題材の指導にあたっては、3つの支援を次のように具現化することを考えている。
 - ① 思いを広げ深める題材との出会いにおける支援
 - a 自分だけのランプシェードをつくることに対する意欲や期待感を高めるとともに、暗幕をした部屋でランプシェードのもつよさや美しさを感じ取ることができ

るような作品を紹介する。

- b 針金を加工することや使う用具に対する興味を高めるために、参考作品の中の複雑な形の部分に目を向けさせる。
- ② 自らの発想構想を効果的に表現する活動における支援
 - c 針金やペンチを使うことへの抵抗感をなくすとともに、材料や用具の特性を生かして発想を広げることができるよう、針金を曲げる・折る・切るといった技法やペンチの使い方を体験させる。
 - d 自分のつくりたいランプシェードの形がはっきりするよう、シェードの骨組みとなる形を整理する。
 - e 自分の発想や表現方法、または、飾り付ける材料に合った接着・接合の仕方を、必要に応じて確かめながらつくることができるよう、試しの場を設定したり、資料を掲示したりする。
 - f 材料をもとに発想を広げたり、思いに合わせて材料を選んだりすることができるよう、材料コーナーを設置し、太さの異なる針金を用意する。
 - ③ 自他の思いや活動を伝え合い、受け止め合う振り返り活動における支援
 - g 表現の過程において、自分の活動のよさや課題をとらえることができるよう、図工ノートに活動の節目ごとに自分の足跡（写真）を残すとともに、自己評価や感想などを書かせる。
 - h 自分の作品づくりをよりよいものにするための手がかりをつかむことができるよう、つくる活動の途中でお互いの作品を見合う“ミニ交流会”を行う。
 - i 作品を見るだけでは気づきにくいよさに目を向けることができるよう、つくった人のこだわりや努力、工夫が分かる出品カードや図工ノートと照らし合わせながら鑑賞させる。
- ### 3 目標
- 針金の特性や光の効果に興味を持ち、実生活で使うことを想像し、楽しみながらランプシェードをつくることことができる。(造形への関心・意欲・態度)
 - 材料の特性をいかし、つくりたいランプシェードの形や飾りを発想することができる。(発想や構想の能力)
 - 自分の思いに合ったランプシェードができるように、ペンチなどの用具を安全に使い、材料の特性をいかしてつくることができる。(創造的な技能)
 - 自他の活動や作品のよさを見つけ、伝えることができる。(鑑賞の能力)

4 学習指導計画 (全8時間)

段階	配時	主な学習活動と内容	教師の支援 (※)	評価 (◆)
発想	2	<p>(1) 針金を触ったりしながらつくりたいものへの興味を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ランプシェードのもつよさや美しさを感じ取ること 針金の特性に気付くこと ペンチの使い方を知ること <p>(2) ランプシェードについて知り、発想した形のアイデアスケッチをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 基になる形をさらに組み合わせる・形を変える、などに気付くこと 自分の思いが表れるランプシェードを様々な思い描くこと 	<p>※ 針金の特性を十分に体験させる。</p> <p>※ 暗幕をした部屋で参考作品と出会う。</p> <p>※ 「世界に一つしかない自分だけのランプシェードをつくらう」という言葉かけを行う。</p> <p>※ 子どもたちから自由な発想を出させ、つくりたいものへの興味関心を高めさせる。</p>	<p>◆ 楽しんで遊ぶとともに、針金による多様な表現方法に気付いているか。</p> <p>◆ 参考作品に興味を持ち教師の話や問いかけに反応しているか。</p> <p>◆ 自分の思いをもとに、様々なアイデアスケッチを描くことができているか。</p>
表現	3 / 8	<p>(3) ペンチなどの用具を安全に使い、ランプシェードの形をつくっていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> アイデアスケッチを基に、ランプシェードの骨組みを丈夫につくる <ul style="list-style-type: none"> つくるイメージをはっきりさせ、針金を丈夫に接合すること 骨組みをもとに全体の形をつくる。 <ul style="list-style-type: none"> 自分の思いに合った材料や用具、技法を考え、工夫しながらつくること “ミニ交流会”を行い、お互いのつくっている作品を見合う。 <ul style="list-style-type: none"> 友達の作品のよさに気付くこと 自分の作品をよりよいものにするための手がかりをつかむこと 	<p>※ 骨組みは一番太い針金でつくらせる。</p> <p>※ 針金にふれる中で形の変更も可能であることを助言し、アイデアスケッチにとらわれ過ぎないようにする。</p> <p>※ 太さの異なる針金を準備し、技法に幅をもたせるとともに、使う部分や必要な強度に合わせて選べるようにする。</p> <p>※ 友達がつくった形の美しさや面白さを見つけられるよう、具体的な視点を与える。</p> <p>※ 見つけたよさを発表させ、全体に広げるようにする。</p>	<p>◆ 丈夫に接合できているか。</p> <p>◆ つくり進める中で表し方の見通しを確かなものにしていくか。</p> <p>◆ 美しく丈夫につくることができているか。</p> <p>◆ 友達のつくった形の美しいところや面白いところを見つけているか。</p>
鑑賞	2	<p>(4) 光の効果や美しさを考えながら、和紙や色セロハンなどの付加材料を加える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ランプシェードの形をさらに工夫したり、光の効果を試しながら飾り付けをしたりする。 <ul style="list-style-type: none"> 自分の発想や表現が思いに合っているかを暗室で試すことで確かめ、その後の活動の見通しをもつこと 材料の種類や部分に応じて、接着・接合の仕方を工夫すること 	<p>※ 和紙や色セロハンを準備し、それぞれに応じた接着の仕方を示す資料を掲示する。</p> <p>※ 光の効果を確認められる試しの場を設置する。</p>	<p>◆ 光の効果を意識した飾り付けができているか。</p> <p>◆ 材料の特性に合った組み合わせ方や用具の使い方を工夫することができているか。</p>
鑑賞	1	<p>(5) 作品を点灯し、自他の作品のよさや美しさなどについて交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 展覧会を開き、お互いの完成した作品を鑑賞し合う。 <ul style="list-style-type: none"> 自分の歩みを振り返り、出品カードを書く 自分の活動や作品のよさに気付くこと 友達の活動や作品のよさを感じ取り、受けとめること 友達の活動や作品のよさを、鑑賞カードに書いて贈る。 <ul style="list-style-type: none"> 自分が見つけたよさを、メッセージとして友達に伝えること 	<p>※ 作品だけでなく、出品カードや図工ノートと照らし合わせながら鑑賞するよう助言する。</p> <p>※ 見て回るときの視点や、教師による鑑賞カードの例を示し、よさを見つけ伝える手がかりとする。</p>	<p>◆ 自分の思いやこだわり、工夫したことなどを出品カードに書くことができているか。</p> <p>◆ 友達の思いや活動のよさ、作品のよさをカードに書くことができているか。</p>

5 本時 平成 年 月 日 () 於 :

6 本時目標

- ペンチを使い、針金の特性をいかして自分の思いが表れるように、丈夫に接合してランプシェードの骨組みをつくることができる。

7 本時指導の考え方

- 前時までに考えているアイデアスケッチを基にして、自分の思いが表れるランプシェードの骨組みをつくるという、発想を具体物に表していく時間である。そこで本時では、つくる手順を紹介し、自分の思いに合った形ではどこからつくったらよいか考えさせる。また、丈夫につくるために針金の接合の仕方を演示し、実際に試すコーナーを設定する。骨組みはランプシェードの基礎となるので、針金は3mm程度のものを使い、丈夫で思いが合った形成ができるようにする。

8 展開

主な学習活動と内容 (○)	教師の支援 (※)	評価 (◆)
<p>1 前時を想起し、本時のめあてについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none">○ 今日の自分の課題と本時のめあてを知り、活動の見通しをもつ。 <div data-bbox="109 730 840 817" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">めあて : 自分の思いが表れるランプシェードになるように、丈夫に接合して骨組みをつくろう。</div> <ul style="list-style-type: none">○ 本時の表現活動を明確にする。	<p>※ 自分たちがやってきたことを確認することができるように図工ノートを見せる。</p>	<ul style="list-style-type: none">◆ 前時までの活動を振り返ることができるか。◆ 本時のめあてから、活動の見通しをもつことができたか。
<p>2 自分の思いに沿って骨組みをつくること。</p> <ul style="list-style-type: none">○ ペンチの使い方を確認すること○ つくる手順を見通すこと○ 丈夫に接合すること <p>【期待される子どもの姿】</p> <ul style="list-style-type: none">・ アイデアスケッチや針金の使い方を参考にしている。・ 巻き付ける、ねじるなどして針金を加工し、自分の思いが表れるランプシェードを丈夫につくっている。・ お試しコーナーや発見コーナーを参考にしている。	<p>※ ペンチの使い方を確認する。 ・ 折り曲げる・切る・巻き付ける など</p> <p>※ つくる手順 (土台から支柱、全体へ) を紹介する。</p> <p>※ 骨組みの強度について考えさせる。</p> <p>※ 針金を丈夫につなげる (①巻き付ける, ②2本をねじる) やり方があることを教える。</p>	<ul style="list-style-type: none">◆ 自分が思い描くランプシェードを工作に表しているか。◆ つくる手順や接合の仕方を考え、丈夫に骨組みをつくることができているか。
<p>3 本時の活動を振り返り、お互いの作品を鑑賞する。</p> <ul style="list-style-type: none">○ 本時の活動を振り返り、自分がこだわって表現したところや今後の課題についてはっきりさせること。 <div data-bbox="109 1390 840 1476" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">まとめ : 丈夫に接合して骨組みをつくるには、きつく巻き付ける、何回も巻く とよい。</div>	<p>※ 友だちの作品を紹介する。</p>	<ul style="list-style-type: none">◆ 自分が工夫したところや、友だちのよいところ今後の課題を見付けることができたか。

世界に一つだけのオリジナルランプシェードをつくろう！！

6年 組 名前()

時間	活動	学習の振り返り ◎・○・△	心メモ (よくできたこと・次の時間にしたいこと・困っていることなど)	学習の足跡 (写真)
1	一本の針金からおもしろい形をつくろう。	針金を使うことに興味をもち、楽しんで形ができましたか。		
		針金の持ちようやペンチの安全な使い方がわかりましたか。		
2	ランプシェードについて知り、アイディアスケッチをしよう。	自分つくりたいランプシェードが思いうかび、アイディアスケッチがかけましたか。		
		自分つくりたいランプシェードが思いうかび、アイディアスケッチがかけましたか。		
3	ランプシェードの骨組みを丈夫につくろう。	アイディアスケッチをもとに進んでつくることができましたか。		
		手順を考えながら見通しをもってつくることができましたか。		
		ペンチを使って、丈夫に接合しつくることができましたか。		
4 5	骨組みをもとに全体の形を完成させよう。	自分のつくりたい形の見通しをもちながらつくることができましたか。		
		針金の太さに注意し工夫してつくることができましたか。		
		ペンチ・ラジオペンチを使い丁寧につくることができましたか。		
6 7	ランプシェードの飾りつけをしよう。	材料コーナーやお試しコーナーをいかしながらつくることができましたか。		
		自分の思いに合っているかをランプで確かめながらつくることができましたか。		
		材料の種類や部分に応じて、接着接合の仕方を工夫することができましたか。		
8	自分や友達の作品を鑑賞しよう。	作品カードに自分の思いや工夫した所などを書いて、友達に伝えることができましたか。		
		友達の作品のよさをたくさん見つけることができましたか。		
		友達の作品から、思いやよさを見つけ、鑑賞カードに書くことができましたか。		